



■ 私学経営見学会

特色ある私学経営につき現地見学会

■ 日時・見学先

【東日本地区】 定員 30 名	平成 29 年 6 月 16 日(金) 午前 10 時 45 分、二松學舎大学 九段キャンパス 1 号館 11 階 会議室集合 午後 4 時頃現地にて解散予定	見学先 所在地	二松學舎大学 東京都千代田区三番町 6-16 (TEL. 03-3261-7407)
【西日本地区】 定員 30 名	平成 29 年 6 月 30 日(金) 午前 10 時 45 分、佛教大学 紫野キャンパス 1 号館 1 階 第 3 会議室集合 午後 4 時頃現地にて解散予定	見学先 所在地	佛 教 大 学 京都市北区紫野北花ノ坊町 96 (TEL. 075-491-2141)

- 上記いずれか、又は双方の見学会に参加できます。
- 昼食はご用意します。
- 参加は、1 法人につき各会場 2 名様までとさせていただきます。

■ 主 催



公益社団法人 私学経営研究会

本セミナーの概要

きびしい経営環境にめげず幾多の私学が一貫した長期ビジョンをもって学園の独自性を発揮し、学園の立地環境に適応した創意工夫を積重ねつつ発展をつづけておられます。

その経営の実情について現地学園を訪問し、理事者のご方針をお伺いしつつ、現場における貴重な実践の姿を見学させていただきます。

一般講習会では吸収できない生きた私学経営の姿に触れることのできる貴重な機会ですので、私学理事者・管理者の皆様の多数ご参加をお待ち申し上げます。

申 込 要 領

- 申 込 方 法 本会ホームページ (<http://sikeiken.or.jp/>) の「セミナー申込フォーム」からお申込みいただくか、Eメールに必要事項(参加日、学園名、住所、参加者の役職、氏名)をご記入のうえ、お申込み下さい。
※申込書に記載された学園名、ご住所、役職名、ご氏名等の個人情報は、参加証・請求書・領収書等の発送のために使用します。

- 申 込 切 日 東日本地区……6月9日(金) 西日本地区……6月23日(金)
諸準備の都合上、お申し込みは見学日の1週間前で切らせていただきます。
また参加申込後のご変更は至急お電話でお知らせ下さい。

- 参 加 料 本会の会員は1回ご1名様のみ無料です。ただし、追加ご1名様の参加料は5,400円です(消費税込)。なお、追加参加料は、銀行振込でセミナー開催日前までにお納め下さい。

- 振込銀行

三菱東京UFJ銀行	大阪駅前支店(当座 No. 0120188)
三井住友銀行	梅田支店(普通 No. 5815022)
みずほ銀行	梅田支店(普通 No. 1277449)
- 口 座 名
公益社団法人 私学経営研究会

- お問合せ先 公益社団法人 私学経営研究会 事務局
☎ 533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目21番33号 俵ビル3階
TEL. 06-6321-2666 / FAX. 06-6321-3207
E-mail: skkseminar@sikeiken.or.jp

＜東日本地区見学先＞

二松學舎大学

(学校法人二松學舎 理事長 水戸 英則 先生)
東京都千代田区三番町 6-16
(TEL. 03-3261-7407)

6月16日(金)午前10時45分 二松學舎大学
九段キャンパス 1号館11階 会議室集合
〔地下鉄東西線・半蔵門線「九段下」駅下車、徒歩8分〕
午前中 学園ご関係者挨拶、大学の概要及び方針
のご説明、質疑応答の後、昼食休憩。
午後 施設見学、午後4時頃現地にて解散予定。

＜西日本地区見学先＞

佛 教 大 学

(学校法人仏教教育学園 理事長 豊岡 鏡尔 先生)
京都府京都市北区紫野北花ノ坊町 96
(TEL. 075-491-2141)

6月30日(金)午前10時45分 佛教大学
紫野キャンパス 1号館1階 第3会議室集合
〔地下鉄烏丸線「北大路」駅からバスで10分「佛教大学前」下車〕
午前中 学園ご関係者挨拶、大学の概要及び方針
のご説明、質疑応答の後、昼食休憩。
午後 施設見学、午後4時頃現地にて解散予定。

学園のご紹介

学校法人 二松學舎

学校法人二松學舎は、明治10(1877)年10月に、明治の漢学者であり法律家であった三島中洲により、東京・九段の地に漢学塾二松學舎として創設され、本年(2017年)、創立140周年を迎えます。

本学は、140年の長きに亘り、創立者・三島中洲の建学の精神「東洋の精神による人格の陶冶」「己ヲ修メ人ヲ治メ一世ニ有用ナル人物ヲ養成スル」を受け継ぎ、道徳心を基に倫理観を醸成することを教育の基本理念に置き、誠実で豊かな人間力を身につけた、真の国際人を育成することを使命として、教育を行ってきました。

漢学塾創設後、昭和3年には、文部省所定の中等学校国語・漢文科教員養成を目的とする二松學舎専門学校を設立。戦後、昭和24年に新制大学に移行し、文学部国文学科・中国文学科を擁する二松學舎大学となりました。さらに、平成3年、国際政治経済学部を開設しました。また、附属校として、昭和23年、東京・九段に二松學舎高等学校を、昭和44年には千葉県に附属沼南(現柏)高等学校、平成23年には附属柏中学校を設立しました。

創立以来、夏目漱石、犬養毅、嘉納治五郎、平塚雷鳥など多くの有為な人材を輩出し、また、舎長には洪沢栄一、吉田茂など政界、実業界の重鎮が就任、新制大学移行後は、中学校・高等学校教員の輩出校として、社会的な評価を得てきました。平成24年には、本学がこれまで教育機関として果たしてきた使命を今後も永続的に果たしていくための指針を示した長期ビジョン「N'2020 PLAN」を公表。現在は、その目標実現のためのアクションプランを実行中です。

今年4月、創立140周年を期して、文学部では新学科である都市文化デザイン学科がスタート、また、平成30年度には国際政治経済学部も、新学科・国際経営学部を開設する予定です。

学校法人二松學舎は、スチューデントファーストの考え方の下、「知識・スキル・行動の主体となる人格形成」を三位一体の目標とした、新しい教育を目指し、中等・高等教育を展開していきます。



学校法人 佛教教育学園

佛教大学は、1868(明治元)年浄土宗総本山知恩院山内に設置された仏教講究の機関を起源とし、1912(明治45)年高等学院として設置された佛教専門学校を前身としています。2012(平成24)年に開学100周年を迎えました。本学は校名の示すとおり仏教精神を建学の理念とし、大学の責務である「人材育成」を中心として、それに関わる「教育」「研究」「社会貢献」の三領域において多様な活動を時代に即して行いながら、世界文化の向上と人類福祉の増進に貢献することを使命としています。この建学の理念である仏教精神とは、仏教を開かれた釈尊と浄土宗を開かれた法然上人とに共通する生き様と考え方を指します。

建学以来、次代を見据えながら教育の視野を拡大し、現在は、7学部14学科、4研究科7専攻を有する総合大学として、京都市内の紫野キャンパスと2011(平成23)年に開設した二条キャンパスの二つのキャンパスで約6,700名の学生が学んでいます。また、1953(昭和28)年には大学教育の機会均等を実現するために関西初となる通信教育課程を開設し、生涯学習にも力を入れてきました。教員免許状や資格取得者が多いことも特徴の一つであり、通学課程の学生が、通信教育課程を併修することにより、他教科、他校種の教員免許状を取得する免許併修制度なども設けています。目標に向けて努力する学生のための支援体制も整えています。

京都に根ざした大学として、地域の人々と積極的に交流し、地域振興や福祉などの課題解決にも取り組んでいます。現在は「転識得智〜学んだ知識を、生きる力へ〜」をスローガンに在学中に「学んだ知識を生きる力へ」転換できる智慧を修得した人材を育成するために開学100周年を機に将来ビジョンを表した「佛大Vision2022」に基づき事業を進めているところです。2017(平成29)年3月末で開学100周年記念事業として進めてきた紫野キャンパスリニューアル工事が完了し、シンボルとなる「礼拝堂」(水谷幸正記念館)も完成しました。今後は、教育の充実にむけて改革を進めてまいります。

